

第 1 回 自衛隊通り桜並木植替方針協議会 議事録

I 日時等

1. 日 時:平成 29 年 9 月 29 日(金) 午前 9 時 30 分 ～ 午前 10 時 30 分頃
2. 場 所:東区役所 101 会議室

II 主な内容

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 委員紹介

4. 議 事

(1)平成 29 年度現在の植栽状況について

樹木診断を行った結果(健全、経過観察:215 本、危険度(中):54 本、危険度(大):79 本)を事務局より説明。

(2)植替基本方針について

下記事項について、事務局より説明。

①樹木の植栽間隔について

・原則、概ね 10m に 1 本間隔にて植替える。→意見なし。

・健全木、経過観察樹木については、10m 間隔の条件に合致するものについては、伐採を行わない。→意見なし。

・交差点部付近においては、植栽をしない。→意見なし。

・照明灯設置箇所付近においては、植栽しない。→意見なし。

②樹木の種類について

・ソメイヨシノで統一する。→意見なし。

③具体的な植替え順序

・5 カ年で危険樹木の撤去(87 本伐採、18 本新規植栽)

(委 員)第 2 空港線～市民病院施工箇所までの区間は、歩道が非常に狭いため、危険な状況。桜の伐採もこの区間を優先的にいき、尚且つ水路蓋掛け等による改良工事を併せて行えないか。

(事務局)伐採の順番としては、以前から地元の方から「えがお」前の防犯の話をいただいていたため、南側から順次行うように検討していた。伐採時期の変更については検討できる。

(会 長)水路蓋掛けについては、莫大な費用が必要であり、もし予算確保ができたとしても時間を要してしまう。要望としては検討するが、まずは桜の植替えを先に行いたい。

・平成 30 年度は市民病院周辺道路拡幅工事にて施工予定。 →意見なし。

・平成 34 年度施工後の植栽本数:278 本 →意見なし。

・5 年ごとに再診断 →意見なし。

・樹木健全度に変化がないか調査を行う。 →意見なし。

・危険度が高いものから順次対応 →意見なし。

・6 年目(平成 35 年度)以降は、危険度が高い順番に伐採を行い、十分なスペースがある場合は、新規植栽を行う。 →意見なし。

・最終植栽本数は 185 本を想定。

(委 員)図面で着手前と着手後を説明してあるが、写真でそれを説明してもらえればイメージがわかりやすい。

(会 長)説明資料を工夫して、次回までの検討事項とする。

(3)その他事項

・市民病院建設工事について

(委 員)市民病院建設工事(樹木伐採も含めて)についての情報が入ってこないが、具体的にいつ頃から施工するか決まっているのか？通学路が関係してくるため、早めに情報が欲しい。

(事務局)一部平成 29 年度末に施工する可能性もあるが、本格的な施工については、平成 30 年度中の予定である。施工の際は、迂回路等により対応するため、通学路の

変更は必要ないかと思われる。

(委 員) 樹木の伐採は期間を要せず、仮歩道等にて対応するため、伐採施工中についても通学路の変更は必要ないかと思われる。

・桜および低木の植栽による子どもの安全性について

(委 員) 一部区間において、歩道(桜と低木の間)が狭く、雨の日に子どもが傘をさすと非常に危険な状態となる。特に雑草が伸びている時期が危険である。

(委 員) 低木については、剪定が追いついていない。もっと地域と協力して維持管理方法を検討していくべき。

(事務局) 現在、街路樹の維持管理については、検討中である。

地域の方としては、仮に低木が撤去されるとなった場合、どのようなご意見をお持ちか聞かせて欲しい。

(委 員) 維持管理やごみの不法投棄等を考えると、低木は撤去できるならば撤去したほうがいい。

(会 長) 市民病院建設工事関連箇所以外の部分についての低木の必要性については、再度検討させていただく。

・桜の新規植栽について

(委 員) 地元に愛着を持ってもらいたいため、桜の植樹の際には、子どもたちに植樹させるなどのイベントを実施してはどうか。

(会 長) 子どもたちにも何らかの形で参加していただけるよう、検討していく。